

令和2年度 認定こども園評価 報告書

1. 本年度の重点目標

「しなやかな心と体で個性豊かに遊び込める子どもに」
 元気いっぱい遊べる子 やりとげる子
 考えて行動する子 待てる子
 思いやりのある子 思いを言葉で表現できる子

- ①読み聞かせによる体験保育
- ②のびのびと体を動かして遊ぶ
- ③日本の伝統を大切にしながら、外国人先生にも親しみ、真の国際人を育てる
- ④アクティブラーニングの実践
- ⑤地域の方との交流（いきいき 100 歳体操）

2. 園評価項目

未満児 0.1.2 歳児 / 以上児 3.4.5 歳児

分野	評価項目	園自己評価 改善の方策 等	園関係者評価
保育方針	「しなやかな心と体で個性豊かに遊びこめる子どもに」を目標に各年齢に応じた計画をたて、元気いっぱい遊べる子、考えて行動する子、友達と仲良くできる子の育成に向けて努力する。	<ul style="list-style-type: none"> ・各年齢別に、何度も研修を行い、一人ひとりを大切にした保育を進めてきた ・気になる子については、専門の先生に月1回来てもらい、一緒に指導方法について考え対応した。 ・園児の早朝と延長保育をコロナ対策のために、年齢ごとにして、保育を続けることにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近くの広場や遠くの公園まで散歩したり、季節に合わせた外遊びをするなど、体と心の成長を考えた保育をして頂いた。 ・自分で目標を決めて、目標を掲げ、皆で応援する機会を作る取り組みをしてくださった。子供も頑張ったことや出来たことが自信となっている。 ・適宜年齢に応じた玩具が補充され、遊びこめる環境が整えられており、子供も新たな興味がわき、楽しく取り組んでいる。

職員について	<p>子どもの発達段階及び保育、教育のあり方を学び、子どもの心に寄り添い、成長を助けることや保護者との協同など、総合的に子どもの理解をめざす。特に未満児の場合は指導的立場の職員と経験不足の職員を同じ担当クラスに配置して、保育状況を目で見て理解し、指導力が向上するように配慮する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園内でオンラインの研修を受け、今後の保育について話し合い、研修記録や資料を全職員に配布した。資質向上につとめた。 ・未満児については、昨年と同様に担当制を取り入れて、一人ひとりに深くかかわることが出来た。 ・研修も年齢毎に実施し、具体的に対応を深めることが出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜補助の先生が担当してくださったり、十分な配慮をして頂いた。担任だけでなく補助の先生、早朝の先生も子供の名前をよく覚えてくれて個別的に接して下さった。子供からも色々な先生の名前が聞かれる。 ・先生方が研修を受けて下さった内容を、お手をかけることになりましたが、保護者にフィードバックして頂けると、より安心が信頼につながると思います。
園児について	<p>十分な保育や教育が出来るよう努力する。子ども達が毎日楽しみに登園できるよう、十分な声かけやスキンシップを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防の為に、自宅で自粛する日があり、これまでになく、保育や教育の分野で制約が多かった。過剰な恐怖心で園児のストレス反応がでないか、様子を見守った。 ・4歳、5歳はマスクを着用し、正しいマスクの扱い方を指導した。 ・手洗いや咳エチケットなど感染拡大防止のための新しいルールについて、それらが子どもたち自身や周りの人をどのように守ることになるのかを伝えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで通常とは異なる部分が多かったが感染防止をした上で声かけなどを行って頂いた。 子供も感染対策を口にするほど指導して頂いた。
施設・整備について	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に遊具、施設設備の点検をして、安全面に注意をはらい、ケガのないようにする。 ・不審者侵入対策について、録画カメラの設置をしたり、開門時の立ち当番をおいたりして、心がけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策として、各保育室に空気清浄機（クリスタルイオン）と、アルコール消毒等を設置し、安全確保につとめている。 ・玄関に非接触型検温器とアルコール消毒器を設置し、園内に入る人は、全員検温と消毒をすることにした。 ・遊具、施設、設備等の安全点検を行い、消毒を心がけた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具の不備による事故などは聞いたことがなく、安全への配慮を十分にして頂いた。 ・コロナ対策として、空気清浄機、検温器、遮蔽版など適宜設置して頂いた。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">保育内容について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせにより、自然や動植物、物語等に興味を持つ子供を育てる。 ・保育内容は自分の思いを言葉で伝えられるようコミュニケーション能力を高める。 ・アクティブラーニングの取り組みや英語学習システム「サイバードリーム」を取り入れ、園児自らがすすんで楽しみながら、努力できる子どもに成長するように導く。 ・鉄棒、マット、跳び箱、のぼり棒等、走ったり、跳んだりすることを楽しんで挑戦できるように導く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、月刊絵本の読み聞かせを行っているので、月末になるとページを開いただけで、字が読めなくても内容を語る事が出来る子どもが増えてきた。 ・アクティブラーニングの時間を設定しているので、自分の考えを自分の言葉で自信をもって話す事が出来るようになってきた。また、お友達の意見もしっかりときく姿勢ができてきた。 ・英語学習「サイバードリーム」を毎日楽しむ園児が増えてきている。 ・鉄棒、跳び箱等、体育用具を使う運動は、雨天でもホールを利用して実施することができた。運動能力もかなり伸びてきた。 ・去年は散歩を中止していたが、再開した。 (1～2歳はお散歩リングを使用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の月刊絵本は子供も覚えて帰ってくるほど読み込んだり、季節に合わせた本の読み聞かせや本の設定をして頂いた。 ・のぼり棒など、園以外の時間でも積極的に自らやる様子がみられるようになった。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">預かり保育について</p>	<p>子どもの状態に応じて、慣らし保育や合同保育等、色々な対策を行う。</p>	<p>・年齢や子どもの発達段階に応じて、保育室や合同保育の日を決めて、充実につとめてきた。</p>	<p>・その子に合わせて保育して頂いた。</p>

<p>子育ての支援について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入所者以外の親子を対象とした「まちの子育てひろば」を開催している。親学をはじめとして、リズム遊びや読み聞かせ等、親子遊びの活動を通じて子育て中の親子が集える場を提供する。 ・園児の保護者には子育て学習会『親学』を年5回実施している。 	<p>園児以外</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染対策のために、実施できなかった。 ・教育相談を申しこんできた人に対して、相談に応じた。 <p>園児</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園児の保護者には、必要に応じて、要点等をプリントして発信した。 ・適時、教育相談を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントやメールを教室前に展示するなどし、保育園での現状を報告して頂けた。 ・プリントでも、その時期に合った子育てのアドバイスを頂いた。
<p>給食等の実施状況について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食懇談会を行い看護師、栄養士、保育士を交えてアレルギー児対応や安全給食について学習会を行う。 ・給食試食会を開催し、保護者の意見を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウィルス感染予防のため、給食試食会が中止となってしまった。その分、クラス担任と栄養士が個々の発達に合わせた個別対応について頻回に話し合い、きめ細かな対応をした。 ・アレルギー児について、一覧表を作成した。全職員に周知徹底した。 ・コロナウィルス感染予防のため試食会が中止となったが、給食日よりで情報提供した。 ・毎日の献立や使用食材の写真を提示し、園の食事の見える化ができた。 ・給食時に「飛沫防止ガード」を取り入れた。 <p>(2.3.4 歳児)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食のメニューと材料を毎月配布して頂いたり、当日のメニューと材料を写真掲示して頂く事で、子ども達も食への楽しみが増えた。 ・手作りおやつや誕生日会のおやつメニューを子供に選ばして頂き、子供の楽しみとなった。

<p>保護者会等の活動状況について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の保護者及び職員が一体となり、園と家庭との連絡を密にし、園児に対する正しい理解を深め幼児教育の向上を図る。 ・年に数回、参加型行事や参観の機会を設けて、本園の保育について理解をえたり、意見をうかがったりする。 ・問題を抱えている園児については必要に応じて相談会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言がはやり緊急事態宣言が発令されたので、役員会を実施することが出来なかった。大切なことは電話連絡をしたり、会長に直接相談をしたりして実施した。 ・「意見箱」に入っていたご意見や、直接きいたご要望については、大事に受け止めた。そして、見直すところについては速やかに対応をした。また、職員に周知させ、注意喚起した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会の開催方法に関しては、相談の上で決定した。卒園式に関しては、事前に案を提案して頂いた。 ・意見箱への回答を丁寧に対応いただけた。
<p>登園・降園について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止の為、必ず保護者同伴を原則とし登園、降園時の安全に配慮する。 ・駐車場や道路での往来について、保護者へ注意をはらうよう依頼している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・門前にて7月から11月まで早朝7時40分から8時40分間、検温のために立ち当番を設けた。また、非接触検温器を設置した後も、検温を促すため、立ち当番を続けた。その後は、登園児が一番多い時間帯8時30分から9時30分までに変更し、当番を続けている。 ・夕方17時～18時（降園児が多い時刻）に道路を横断する際、安全を確保するために、立ち番を設けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・立ち当番を強化して頂き、安心して登園、降園できた。 ・入り口での検温やアルコール消毒の徹底により安心して登園できた。
<p>園児募集について</p>	<p>見学者については、日時を設けて対応している。障がいのある幼児の入園相談も行っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見学者希望に対しては、見学日をもうけて、ゆっくりと丁寧に説明し、相談に応じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学時には丁寧に説明して頂け、園の内容を把握することができた。

財務状況	公認会計士監査により、適正に運用されていると認められている。
評価について	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に、保護者参加型の行事は実施を見合わせる事になり、とても残念な1年だった。子ども達だけで実施した行事の後は、「よい子ネット」でお知らせしたり、年度末には保育の写真掲示をしたりして、少しでも園の様子がわかるようにつとめた。・未満児保育は今年度より担当制を取り入れた。クラスの園児全体を見るのはもとより、子どもにかかわる担当保育士を決めておいて、メインで保育した。未満児年齢は、まだ保育士と1対1での関係性が重要な時期なので、より深く園児を知り、気持ちをキャッチして対応が出来るのでよかった。